

## パートナーシップ構築宣言

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける(「Tier N」から「Tier N+1」へ)ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP(事業継続計画)策定の助言等の支援も進めます。

(個別項目)

○オープンイノベーションを活用した新規事業創出に取り組む。

同業他社にダイビングに使用される空気ボンベ用ガスの供給サービスを提供することを通じて、サービスの一部料金を元手に重要な観光資源であるサンゴの養殖に投資をする。

また、養殖(海への移植)を体験ダイビングのサービスメニュー化するなどで顧客の「ファン化」を促進し、収益を上げていく。

さらに、専門家へも協力を依頼しながら地域の様々な主体者(同業他社やファン)がサンゴの養殖にかかるサービスや事業づくりに向けて連携していくビジネス創出型の循環モデルを構築する。

そして、それらの地域循環モデルに伴うビジネス創出に参画する主体者が増えていくことで地域の活性化を図る。

○環境負荷の少ない商品・サービスや、環境配慮に積極的に取り組んでいる企業から、優先的に調達を行う。

オイルの排出やCO<sub>2</sub>排出のより少ない空気充填設備を製造・販売するメーカーや、環境に配慮した製品を製造・販売するスキューバダイビング器材メーカーから優先的に調達を行う。また環境保全活動へ積極的な取り組みを行うダイビング指導団体とパートナーシップを結ぶ。

### 2. 「振興基準」の遵守

親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行(下請中小企業振興法に基づく「振興

基準」)を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。なお、下請取引以外の企業間取引についても、取引上の立場に優劣がある企業間での取引の適正化を図るという下記項目の趣旨に留意します。

#### ①価格決定方法

不合理な原価低減要請を行いません。取引対価の決定に当たっては、下請事業者から協議の申入れがあった場合には協議に応じ、労務費上昇分の影響を考慮するなど下請事業者の適正な利益を含むよう、十分に協議します。取引対価の決定を含め契約に当たっては、親事業者は契約条件の書面等による明示・交付を行います。

#### ②手形などの支払条件

下請代金は可能な限り現金で支払います。手形で支払う場合には、割引料等を下請事業者の負担とせず、また、支払サイトを 60 日以内とするよう努めます。

#### ③知的財産・ノウハウ

知的財産取引に関するガイドラインや契約書のひな形に基づいて取引を行い、片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

#### ④働き方改革等に伴うしわ寄せ

取引先も働き方改革に対応できるよう、下請事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更を行いません。災害時等においては、下請事業者に取り引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時等には、できる限り取引関係の継続等に配慮します。

### 3. その他(任意記載)

○事業活動を通じて得られた利益やコストダウン等の成果配分の一部を地域自治体が掲げる「サングの村宣言」等の「SDGs」の取組に寄付を行うと共に、「GreenFins」などの環境保護活動へ参与する。

2021年11月2日

株式会社 OCEAN TRIBE  
企業名

代表取締役 汐崎 進吾  
役職・氏名(代表権を有する者)